

コード	20501
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	防災対策の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	安全を実現できる体制づくり

課コード	106	関係課名	土木課
主管課名	総務課		

基本事業の目的

町民の生命、財産を災害から守り、町民の安全を確保するため、道路改良工事、防災行政無線の整備、災害危険箇所の調査把握、自主防災組織の育成を図る。又、各関係機関等の協力により各種災害の未然防止、軽減に資することを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	防災行政無線利用日数	成果指標名称 2	地域防災計画更新回数
成果指標の積算根拠	年間利用日数÷年間日数	成果指標の積算根拠	地域防災計画更新回数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	365日	目標達成数値	1回

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	日	365	365	365	365	365
	実績 B		日	365	365	365	365	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標 2	目標 A	単位	回	1	1	1	1	1
	実績 B		回	1	1	1	0	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	0	

1次評価	現状	防災対策の充実を目指し、道路の改良、防災行政無線の維持管理、危険箇所把握、防災会議の開催、自主防災組織の育成などに努めている。また、各種気象警報の発表時には初動対応へ移行する体制を執っている。
	課題	防災行政無線の経過年数が、平成元年度に旧上五島町が整備したものが20年以上経過しており、5地区最も古く、設備の老朽化が課題となっている。
	改善	防災行政無線の計画的な設備更新を実施していく。

2次評価	防災施設の整備充実を推進していくことは、災害発生時の町民生活の安定を確保するために重要な役割を担っているが、デジタル未対応の防災無線については多額の経費を要することから、関係部署等と協議すること。また、地域防災計画の周知に努め、住民の防災意識の高揚を図ること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	205010101	町道跡次三日ノ浦2号線新設事業	土木課	756千円	(事後) 平成25年度で事業完了
2	205010102	町道今里小浜線改良事業	土木課	40,000千円	(途中) このまま事業を継続
3	205010103	町道小浜三本松線改良事業	土木課	40,000千円	(途中) このまま事業を継続
4	205010602	防災行政無線同報系デジタル化整備 事業	総務課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
5	205011001	避難所標高測量・表示板設置事業	総務課	2,086千円	(事後) 平成25年度で事業完了
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				82,842千円	